

○石巻市立高等学校将来構想策定検討委員会報告書（案）に対するパブリック・コメントの実施結果について
受理した意見： 1件

意見の内容
<p>策定委員の皆さん審議ご苦労様です。ほとんどの審議を傍聴し、皆さんの真摯な議論を拝聴させていただきました。</p> <p>今回審議の結果、市立二校を統合し、女子校として残すという案にまとまったことについて、大いに賛成したいと思います。その理由は次の三つです。</p> <p>1, 委員からも出ていた意見ですが、県立高校がすべて共学となれば、県下で唯一の女子校であることは大きな特色となります。県全体が共学となる中で、石巻市だけが女子の市立高校を持ち、その伝統を守り発展させることは、意義のあることだと思います。</p> <p>2, 両校の校庭は狭隘です。共学にした場合は市女・女子商のどちらのキャンパスを利用しても校地は狭く、男子を入学させるのには条件が悪すぎます。体育祭の開催は困難になり、野球部や男子のサッカー部は希望者がいても活動場所の確保が出来ないでしょう。男子にとって魅力ある学校にする為には、どうしてももっと広いキャンパスが必要です。現状を越えた広いキャンパスがなければ共学そのものが無理だと思います。</p> <p>しかし、市女・女子商の生徒達は現在のキャンパスでのびのび活動し、青春を謳歌しています。女子校ならこれからもキャンパスの狭さを越えた魅力を作り出していけると思います。</p> <p>3, 女子校の方が女子のリーダーが育ちます。私体験から言えば、共学校のリーダーはどうしても男子中心になります。対して女子校は当然ながら女子のみで何でもやります。特に市女高の生徒会は、行事ごとに生徒達が自主的に役割分担し、綿密に計画を立て、自分達ですべてやっていました。教師は見守るのが役目でした。そういう活動の中からリーダーが育ちます。これからの男女共同参画社会では女子の積極性やリーダー性が重要だと思います。女子校はその訓練に最適の場です。</p> <p>石巻市教育委員会は石巻市民の声を背景に、石巻市独自の方針を貫いて欲しいと思います。</p>
意見に対する検討委員会の考え方
<p>この意見は、第一に、県下で唯一の女子校であることが大きな特色となること、第二に、両校のキャンパスが狭隘であるため共学化することに適さないこと、第三に、統合校を女子校とすることによって女子のリーダーを育てる教育の場となり得ることなどの理由を掲げており、市立高校の現状を十分配慮した賛成意見として受け止めさせていただきます。</p>